

お茶の水女子大学ジェンダー研究センター年報

ジェンダー研究

Journal of Gender Studies

第9号 (通巻26号)

各論文をクリックすると内容をご覧ください。

論文		
1920～30年代沖縄における「モダンガール」という問い — 植民地的近代と女性のモビリティをめぐって —	伊藤 るり	1
奢侈と資本とモダンガール — 資生堂と香料入り石鹸 —	足立真理子	19
植民地朝鮮の「新女性」と母性イデオロギーへの闘い — 羅蕙錫 <small>ナ・ヘソク</small> の小説「瓊姫 <small>キョンギ</small> 」と彼女の言説分析を通して —	李 南錦	39
現代の「フェミナ・パーフェクタ」 — フェイ・ウェルドン『魔女と呼ばれて』—	英 美由紀	59
1920年代、京都市小学校女性教員における産休・勤務能率問題	齋藤 慶子	71
イギリス・ルネサンス演劇におけるヴィラーゴ — 少年俳優が演じた「拒婚」の女 —	久保田育子	91
男性が家庭科教員になるに伴うアイデンティティの変容 — ジェンダーバリアーの顕在化に着目して —	小高さほみ	105
研究プロジェクト活動報告		
共同研究「大学教育とジェンダー」	ホーン川嶋瑤子、館かおる	129
共同研究「女性のメンタルヘルス研究プロジェクト」	河野貴代美、竹村和子	135
個人研究「紛争後社会における女性の政治参加 — アフガニスタンを事例に」	林 奈津子	139
書評		
川島慶子著『エミリー・デュ・シャトレとマリー・ラヴワジエ — 18世紀フランスのジェンダーと科学』	森 義仁	145
DAWN 編著 (DAWN-Japan 訳)『フィリピン女性エンターテイナー の夢と現実 — マニラ、そして東京に生きる』	大石 奈々	149
大海篤子著『ジェンダーと政治参加』	吉川真美子	153
ジェンダー研究センター彙報 平成16年4月1日～平成17年3月31日		157
編集方針・投稿規程		181
編集後記		183

2006年3月

お茶の水女子大学ジェンダー研究センター

お茶の水女子大学ジェンダー研究センター年報
『ジェンダー研究』

第9号 編集委員会

委員長	館 かおる	ジェンダー研究センター長 ジェンダー研究センター教授
	坂元 章	文教育学部人間社会科学科教授
	徳井 淑子	生活科学部人間生活学科教授
	三浦 徹	文教育学部人文科学科教授
	森 義仁	理学部化学科助教授
	伊藤 るり	ジェンダー研究センター教授
	足立真理子	ジェンダー研究センター助教授
	杉橋やよい	ジェンダー研究センター専任講師
事務局	林 奈津子	ジェンダー研究センター研究機関研究員

平成18年3月24日 印刷
平成18年3月29日 発行

編集・発行 お茶の水女子大学ジェンダー研究センター
〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1
Tel 03-5978-5846 Fax 03-5978-5845
E-mail igs@cc.ocha.ac.jp
URL <http://www.igs.ocha.ac.jp/>

印刷・製本 株式会社 昭和堂
Tel 03-6267-7025 Fax 03-6267-7095
